

令和7年度 美術科 <第1学年> 年間指導計画と評価規準

美術科 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術科 第1学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようになる。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

第1学年年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能

思は、思考・判断・表現

主は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導内容	評価規準	評価方法
4	美術との出会い・ 学びについて 鑑賞(1)ア (7)	《リイター・ジョ》 ○3年間の美術の学習 鑑賞(1)ア (7)	<div>知</div> <ul style="list-style-type: none"> ・美術に対する心構えを学び、授業の進め方や注意事項を理解できる。 	授業観察 作品 振り返りシート
	大切なものをスケッチで伝えよう <2.5時間>	○主題を基に、伝えたいことを考え、構想を練る。 ○鉛筆など用具の特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。 表現(1)ア (7)	<div>主</div> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の授業に興味をもち表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
5			<div>知</div> <ul style="list-style-type: none"> ・造形的な特徴などを基に、形や色彩、明暗、質感などがもたらす効果やよさや美しさ、印象などを全体のイメージの捉え方として理解している。 ・線の強弱や水の加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などの基本を身に付け、意図に応じて工夫して表している。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
			<div>思</div> <ul style="list-style-type: none"> ・描くもののよさを見つけ、用具の扱いを工夫してスケッチをし、見る人に伝わる表現の構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の考え方や表現の工夫などについて考えて、見方や感じ方を広げている。 	
			<div>主</div> <ul style="list-style-type: none"> ・スケッチで表現し伝えることのよさを味わい、自分なりに大切なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。また、友だちの表現や発表から大切なものを意味や考え方を知ろうとしている。 	
	印象に残る シンボルマーク	《表現（デザイン）》 ○色彩の基本・感じなど ○文字の基本、形や色の単	<div>知</div> <ul style="list-style-type: none"> ・具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 	

	(ステシル版画 でつくるマイバッグ) ＜6.5 時間＞	純化など、見やすさわかりやすさの工夫 (デザイン的心) ○ステシル版画の技法 表現(1)イ (イ) 表現(2)ア (ア) (イ) 鑑賞(1)ア (イ) 共通事項(1)ア、イ	思	<ul style="list-style-type: none"> ・用具の扱いを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく伝えたい内容と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
			主	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく分かりやすく印象に残るマークをデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 	
	なぜか気になる風景／水彩で描く ＜7 時間＞	《表現（絵画など）》 ○ 水彩(アクリル) 絵具の表現技法 ○ 構図や遠近感について ○ 身近な風景の形や色彩の特徴、場所のイメージから主題を生み出し、遠近感や構図、表現方法を工夫して絵で表現する。 表現(1)ア (ア) 表現(2)ア (ア) 鑑賞(1)ア (ア) 共通事項(1)ア、イ	知	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩などの効果や遠近感の工夫など、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・水彩(アクリル) 絵具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
6			思	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所を見つめ、感じ取った形や色彩の特徴や遠近感の工夫からよさを伝える主題を生み出し、構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 	
			主	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく身近な場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、遠近感など意図に応じて工夫して表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の活動に取り組もうとしている。 	
	原始の美術に 出会う旅 ＜2 時間＞	《鑑賞》 ○原始の美術を鑑賞し、形や色彩、模様、材料や場所に目し、原始美術の造形的なよさや美しさ、当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなど、見方や感じ方を広げる。 鑑賞(1)ア (ア) 共通事項(1)ア、イ	思	<ul style="list-style-type: none"> ・日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさなどを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
7			主	<ul style="list-style-type: none"> ・原始美術のよさや面白さを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人々の願いや作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
8	夏の課題 自然から生まれたデザイン～日本の伝統模様など ～広がる文様の世界～ ※ポスター（希望者）	《調べ学習》 ○自然の中の美しいデザインと日本の伝統模様調べ 表現(2)ア (ア) 鑑賞(1)ア (イ)	知	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中の形や色の規則性や連続性、構造などに気づいたり、日本の伝統模様の意味や成り立ちについて理解することができる。 	レポート (作品)
			思	<ul style="list-style-type: none"> ・形の規則性や連続性、構造などに着目し、美しさや特徴、印象などを捉えることが出来る。 	
			主	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物からのデザインや日本の伝統文様に興味をもち、その成り立ちや意味を考えたり調べたりして、自然の文様や日本の模様のよさに気づこうとしている。 	
9	技法から発想して「不思議な世界」を表現しよう。 ＜9 時間＞	《表現（絵画など）》 ○モダンテクニックの技法をいくつか試し、主題をイメージして生み出し、工夫して表す。 ○「構成美の基本」を学び、それも参考に主題のイメージに合った表現	知	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、線や面、影の表し方、構成美などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、モダンテクニックの技法や版表現などが感情にもたらす効果や造形的な特徴など、そのよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
			思	<ul style="list-style-type: none"> ・感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、モダンテクニックの技法や版による表現の効果を工夫し、主題を考えながら心豊かに表現する構想を練っている。 	

10		<p>を考え、工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合い、見方・感じ方を広める。 表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ</p>	国	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じてモダンテクニックの技法や版表現を工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しくモダンテクニックの技法や版表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
	<p>材料に命を吹き込む(見たての造形) 「学校の不思議な生き物」 ／日常の中の美術</p> <p><9時間></p>	<p>《表現（立体など）》 ・木の枝や葉などの自然物や日用品の金属やプラスチック素材の形や色彩、質感などからイメージを広げて主題を生み出し、材料の組み合わせ方や用具を工夫して「不思議な生き物」として立体で表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合い、見方や感じ方を広める。 表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>知</p> <p>思</p> <p>主</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたりするなど全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料の形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に、何かに見立てたりするなど全体のイメージで捉えることを理解している。 ・粘土やハリガネ、紙類などの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 	<p>授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト</p>
11			思	<ul style="list-style-type: none"> ・材料を見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 	
12			主	<ul style="list-style-type: none"> ・見立ての活動に喜びを味わい楽しく身近な材料の特徴や美しさなどを基に見立てるなどして構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・見立ての活動に喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
1	<p>琳派の伝統の継承 「風神雷神図でみる」 俵屋宗達～鈴木其一 「風神雷神図」</p> <p><2時間></p>	<p>《鑑賞》 ○屏風の表現のよさや美しさ、折ることで生まれる立体感や見え方の変化を感じ取るなどして見方や感じ方を広げる。 鑑賞(1)ア(7) イ(4) 共通事項(1)ア、イ</p>	<p>知</p> <p>思</p> <p>主</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・構図、余白、折りによる空間や奥行きの表現などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 日本の文化遺産である屏風の比較から、よさや美しさなどを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 それぞれの風神雷神図の表現のよさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	<p>授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト</p>
2	<p>一枚の板から 生活に使えるものをつくらう <7時間></p>	<p>《表現（デザイン・工芸など）》 ○木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合い、見方や感じ方を広める。 表現(2)イ(4) 表現(2)ア(7)(4)</p>	<p>知</p> <p>思</p> <p>主</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 ・木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 ・木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 	<p>授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト</p>
3					